
恋

ケニーD

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋

【Nコード】

N7395Z

【作者名】

ケニード

【あらすじ】

動ナビ5号として書いていたネタの改稿版です。

恋でしょうか。最近気になる女の子がいます。

自転車に乗って信号待ちをしている時、おしゃれっぽい感じのするカブに乗って前を走り去っていく彼女。3日連続の遭遇です。

別に私が時間をあわせて待ち伏せしているというわけではなく、時間帯は全くのランダム。

目はあっていますから、相手も私に気づいているはず。

一度や二度の偶然ならなんとも思いません。しかし、三度です。三度も続けば運命的なものを感じてしまうというもの。

相手もそうでしょう。私は、次あたりに道路に飛び出して事故を装い、お近づきになってみようか、と考えていますから、相手も同じ具合で私のところにバイクでつつこんでお近づきになってみようかと考えているに違いありません。

望むところだ。私が突っ込むのが先か、あんたが突っ込むのが先か、勝負してやろう。

しかし、さっきも言ったとおり、相手も同じ事を考えているに違いありませんから、お互い同時に突っ込むと、入れ違いになって彼女は他の歩行者を轢き殺し、私は別の車にぶつかって死ぬでしょう。いくら恋愛がすれ違いの連続だとしても、すれ違って別の不幸を呼ぶようなことは避けなければなりません。

だから私、考えました。彼女はバイク、私は自転車。彼女が走ってきたその時に、「ゴウー！」と言って自転車だけ道路に飛び出させればいいんです。そしたら少なくとも私は怪我はしません。

彼女が自転車にぶつかってひっくり返って吹っ飛んだら、私は「大丈夫ですか！」とすぐに掛けよれば彼女もハッピーというわけですね。

そして同時に相手の攻撃も考えておかねばなりません。

もしかすれば、彼女はこちらへ向かって突っ込むと同時に、バイク

から飛び降りる事も考えられるからです。

そうなれば私だけが深いダメージを負うでしょう。それは悔しい。

自転車を投げる準備もしていたのに、自転車を投げたとしても質量

×速度的な威力の問題で自転車攻撃も無意味になります。

彼女が飛びおりるであろう先に地雷を敷設しておくというのはどうでしょうか。これならもし私がバイクにやられて死んだとしても、相打ちくらいはできそうです。

あれやこれやと考えさせられ、けれどもなかなか思い通りにもならず懊悩し、人知れず胸を焦がし続ける。恋って本当に苦しいものですね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7395z/>

恋

2011年12月24日16時54分発行